

D問題 問9

30歳の女性。赤ちゃんが生まれそうとのことで、本人が救急要請した。搬送途中の救急車内で、救急救命士の介助のもとに児を出産した。臍帯は臍帯クリップで挟み切断した。児は乾いたタオルで皮膚を拭き保温を開始した。

救急隊観察所見：児の鼻腔内を吸引すると顔をしかめ、弱々しく泣く。脈拍 88/分。四肢にチアノーゼを認め、だらしとして動かさない。

この新生児で次に行うべき対応はどれか。**2つ選べ。**

1. 酸素吸入
2. 胸骨圧迫
3. AEDパッド装着
4. パルスオキシメータ装着
5. バッグ・バルブ・マスク人工呼吸

採点上の取扱い

正解した受験者については採点対象に含め、不正解の受験者については採点対象から除外する。

理由

難易度が高く正解を導くのが困難なため。